**PAT-NO:** 

JP02001010298A

**DOCUMENT-**

JP 2001010298 A

**IDENTIFIER:** 

TITLE:

SHEET WITH DECORATIVE PATTERN USED FOR

**BAG OR THE LIKE** 

**PUBN-DATE:** 

January 16, 2001

# **INVENTOR-INFORMATION:**

NAME

**COUNTRY** 

SODEYAMA, KATSUAKI N/A

# ASSIGNEE-INFORMATION:

**NAME** 

COUNTRY

VRAI VINGT TROIS KK N/A

APPL-NO:

JP11179566

**APPL-DATE:** June 25, 1999

INT-CL (IPC): B44C003/02, A45C013/08, B41M003/00

# **ABSTRACT:**

PROBLEM TO BE SOLVED: To constitute to observe both design of a front surface side and design of a back surface side of a certain article and to improve a taste in the design, by printing a back surface view of a decorative pattern on a surface of a transparent plastic sheet body, and then lap printing a front surface of a decorative pattern on the back surface view.

SOLUTION: The sheet with a decorative pattern is obtained by printing a back surface view 2 (e.g. a picture of a content at an inside of a watermelon cut by half) of a decorative pattern on a surface of a transparent plastic sheet body 1 applied, for example,

6/8/2005, EAST Version: 2.0.1.4

to a bag, and then lap printing a front surface view 3 (similarly a picture of a skin at an outside of the watermelon) on the view 2. Accordingly, when the bag is observed from its front side, the view 2 is concealed on a back side of the view 3. Thus, only the view 3 of the pattern is observed from the front side, and only the view 2 the pattern is observed from the rear side. According to this, even if the design observed from the front side and the design observed from the rear side are different, they have a close relation to one another, thereby improving its taste.

COPYRIGHT: (C)2001,JPO

DERWENT-

2001-186584

ACC-NO:

**DERWENT-**

200119

WEEK:

COPYRIGHT 2005 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE:

Decorative sheet for e.g. bag, has rear decorative pattern on front

surface of transparent plastics-made sheet body and superimposed by

front decorative pattern

PATENT-ASSIGNEE: VREVANTOTOROWA KK[VREVN]

**PRIORITY-DATA:** 1999JP-0179566 (June 25, 1999)

**PATENT-FAMILY:** 

**PUB-NO** 

**PUB-DATE** 

LANGUAGE PAGES MAIN-IPC

**JP 2001010298 A** January 16, 2001 N/A

006

B44C 003/02

# APPLICATION-DATA:

**PUB-NO** 

APPL-DESCRIPTOR APPL-NO

APPL-DATE

JP2001010298A N/A

1999JP-0179566 June 25, 1999

INT-CL (IPC): A45C013/08, B41M003/00, B44C003/02

ABSTRACTED-PUB-NO: JP2001010298A

# **BASIC-ABSTRACT:**

NOVELTY - A rear decorative pattern (2) is applied on the front surface of a transparent plastics-made sheet body (1). A front decorative pattern (3) superimposes the rear decorative pattern. As an option, the rear decorative pattern can be applied on the rear or inner surface of the sheet body.

6/8/2005, EAST Version: 2.0.1.4

USE - For decorating outer surface of e.g. bag.

ADVANTAGE - Increases degree of excitement to bag user, due to decoration or design on bag outer surface.

DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure shows the partial cross sectional view of a decorative sheet.

Sheet body 1

Rear decorative pattern 2

Front decorative pattern 3

CHOSEN-

Dwg.3/8

**DRAWING:** 

TITLE-TERMS: DECORATE SHEET BAG REAR DECORATE PATTERN FRONT

SURFACE TRANSPARENT PLASTICS MADE SHEET BODY

SUPERIMPOSED FRONT DECORATE PATTERN

**DERWENT-CLASS: P24 P75 P78** 

**SECONDARY-ACC-NO:** 

Non-CPI Secondary Accession Numbers: N2001-133478

6/8/2005, EAST Version: 2.0.1.4

# (19) 日本国特許庁 (J P) (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号 特開2001-10298 (P2001-10298A)

(43)公開日 平成13年1月16日(2001.1.16)

(51) Int.Cl.7		酸別記号	FΙ		テーマコート*(参考)
B44C	3/02		B44C	3/02	Z 2H113
A45C	13/08		A45C	13/08	Z
B41M	3/00		. B41M	3/00	Z

### 審査請求 未請求 請求項の数4 OL (全 6 頁)

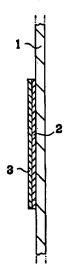
(21)出願番号 特願平11-179566 (71)出願人 (22)出顧日 平成11年6月25日(1999. 6. 25) (72)発明者	ヴレヴァントトロワ株式会社 千葉県印旛郡白井町堀込1丁目3番2- 404号
	千葉県印旛郡白井町堀込1丁目3番2- 404号
	404号
. (72)発明者	•
. (72)発明者	•
. (15/22/14	袖山 勝明
	千葉県印旛郡白井町堀込1丁目3番2-
	404号
(m A) Ib m I	
(74)代理人	100060896
	弁理士 杉山 泰三
Fターム(参	考) 2H113 AA06 BB07 BB22 CA00 CA46

# (54) 【発明の名称】 バッグ等に使用する装飾模様付きシート

### (57)【要約】

【課題】 ある物の姿や形を装飾模様として印刷したバ ッグ等に使用するシートにおいて、その物の正面側の絵 柄と、その物の背面側の絵柄の両方を見られるようにし て、デザイン上の興趣を増大させる。

【解決手段】 透明なシート本体1の表面に装飾模様の 背面図を印刷してから、その背面図の上に、装飾模様の 正面図を重ね合せて印刷したことを特徴とする。



#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 透明なプラスチック製シート本体の表面 に装飾模様の背面図を印刷してから、その背面図の上に 装飾模様の正面図を重ね合せて印刷したことを特徴とす るバッグ等に使用する装飾模様付きシート

【請求項2】 透明なプラスチック製シート本体の裏面 に装飾模様の正面図を印刷してから、その正面図の上に 装飾模様の背面図を重ね合わせて印刷したことを特徴と するバッグ等に使用する装飾模様付きシート。

【請求項3】 透明なプラスチック製シート本体の表面 10 に装飾模様の背面図から装飾模様の正面図と共通の地も しくは背景部分を除いた装飾模様の部分背面図を印刷し てから、その装飾模様の部分背面図を覆うように地もし くは背景部分を印刷し、さらに、その地もしくは背景部 分の上に装飾模様の正面図から地もしくは背景部分を除 いた装飾模様の部分正面図を印刷したことを特徴とする バッグ等に使用する装飾模様付きシート。

【請求項4】 透明なプラスチック製シート本体の裏面 に装飾模様の正面図から装飾模様の背面図と共通の地も しくは背景部分を除いた装飾模様の部分正面図を印刷し 20 てから、その装飾模様の部分正面図を覆うように地もし くは背景部分を印刷し、さらに、その地もしくは背景部 分の上に装飾模様の背面図から地もしくは背景部分を除 いた装飾模様の部分背面図を印刷したことを特徴とする バッグ等に使用する装飾模様付きシート。

#### 【発明の詳細な説明】

#### [0001]

【発明の属する技術分野】本発明はバッグ等に使用する 装飾模様付きシートに関する。

#### [0002]

【従来の技術】従来、シートの表面に、装飾のために、 ある物品の姿や形を印刷したものが存在するが、その物 品の正面の絵柄だけしか表わしておらず、デザインが単 調で興趣が足りないという不満があった。したがって、 このようなシートを用いてバッグを製造してもデザイン 的に物足りなかった。

#### [0003]

【発明が解決しようとする課題】そこで本発明は、ある 物の姿や形を装飾模様として印刷したシートにおいて、 その物の正面側の絵柄と、その物の背面側の絵柄の両方 を見られるようにして、デザイン上の興趣を増大させる ことを課題とする。

#### [0004]

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するため に、本発明における請求項1記載のバッグ等に使用する 装飾模様付きシートは、透明なプラスチック製シート本 体の表面に装飾模様の背面図を印刷してから、その背面 図の上に装飾模様の正面図を重ね合せて印刷したことを 特徴とする、という構成を採るものである。

における請求項2記載のバッグ等に使用する装飾模様付

きシートは、透明なプラスチック製シート本体の裏面に 装飾模様の正面図を印刷してから、その正面図の上に装 飾模様の背面図を重ね合わせて印刷したことを特徴とす る、という構成を採るものである。

【0006】同じく上記課題を解決するために、本発明 における請求項3記載のバッグ等に使用する装飾模様付 きシートは、透明なプラスチック製シート本体の表面に 装飾模様の背面図から装飾模様の正面図と共通の地もし くは背景部分を除いた装飾模様の部分背面図を印刷して から、その装飾模様の部分背面図を覆うように地もしく は背景部分を印刷し、さらに、その地もしくは背景部分 の上に装飾模様の正面図から地もしくは背景部分を除い た装飾模様の部分正面図を印刷したことを特徴とする、 という構成を採るものである。

【0007】同じく上記課題を解決するために、本発明 における請求項4記載のバッグ等に使用する装飾模様付 きシートは、透明なプラスチック製シート本体の裏面に 装飾模様の正面図から装飾模様の背面図と共通の地もし くは背景部分を除いた装飾模様の部分正面図を印刷して から、その装飾模様の部分正面図を覆うように地もしく は背景部分を印刷し、さらに、その地もしくは背景部分 の上に装飾模様の背面図から地もしくは背景部分を除い た装飾模様の部分背面図を印刷したことを特徴とする、 という構成を採るものである。

【0008】なお、請求項3及び請求項4記載の発明 は、装飾模様の正面図と背面図に共通の地もしくは背景 部分がある場合に採用するのが好ましく、請求項1及び 請求項2記載の発明は、装飾模様の正面図と背面図に共 30 通の地もしくは背景部分がない場合に採用するのが好ま しい。

#### [0009]

【作用】シート本体の表面側からは装飾模様の正面図だ けしか見えないが、シート本体が透明なので、シート本 体の裏面側からは正面図又は地もしくは背景部分の裏側 に隠蔽された装飾模様の背面図を見ることができる。す なわち、本発明の装飾模様付きシートは装飾模様の正面 図と背面図の両方を見ることができる。

#### [0010]

【実施例】図1乃至図3は請求項1記載の発明に対応す る第1実施例をバッグに使用した状態を示したものであ る。すなわち、このバッグに使用した装飾模様付きシー トは、透明なプラスチック製のシート本体1の表面に装 節模様の背面図 (半分に切ったスイカの内面側の中身の 絵)を印刷してから、その背面図印刷部2の上に、装飾 模様の正面図(半分に切ったスイカの外面側の皮の絵) を重ね合せて印刷したもので、つまり、表面側から見る と、正面図印刷部3の裏側に背面図印刷部2が隠蔽され ていて、表面側からは装飾模様の正面図だけが見え、裏 【0005】同じく上記課題を解決するために、本発明 50 面側からは装飾模様の背面図だけが見えるようになって

いる。なお、図示はしないが、正面図印刷部3の上に透明樹脂の保護膜を形成してもよい。

【0011】次に、図4は請求項2記載の発明に対応する第2実施例をバッグに使用した状態を示したものである。なお、バッグの正面側から見た斜視図と背面側から見た斜視図は上記第1実施例の図1及び図2と同一なので省略する。すなわち、このバッグに使用した装飾模様付きシートは、透明なプラスチック製のシート本体4の裏面に装飾模様の正面図(半分に切ったスイカの外面側の皮の絵)を印刷してから、その正面図印刷部5の上に、装飾模様の背面図(半分に切ったスイカの内面側の中身の絵)を重ね合せて印刷したもので、つまり、表面側から見ると、正面図印刷部5の裏側に背面図印刷部6が隠蔽されていて、表面側からは装飾模様の正面図だけが見え、裏面側からは装飾模様の背面図だけが見えるようになっている。なお、図示はしないが、背面図印刷部6の上に透明樹脂の保護膜を形成してもよい。

【0012】次に、図5乃至図7は請求項3記載の発明 に対応する第3実施例をバッグに使用した状態を示した ものである。すなわち、このバッグに使用した装飾模様 付きシートは、透明なプラスチック製シート本体7の表 面に、まず、装飾模様の背面図 (鯨の背中側の絵) から 装飾模様の正面図 (鯨の腹側の絵) と共通の地もしくは 背景部分(鯨の肌の部分の絵)を除いた装飾模様の部分 背面図(鯨の背中側の絵の中における目や口の絵)を印 刷してから、その装飾模様の部分背面図印刷部8を覆う ように地もしくは背景部分(鯨の肌の部分の絵)を印刷 し、さらに、その地もしくは背景部分印刷部9の上に装 節模様の正面図 (鯨の腹側の絵) から地もしくは背景部 分(鯨の肌の部分の絵)を除いた装飾模様の部分正面図 30 (鯨の腹側の絵の中における目、口及び腹の模様などの 絵)を印刷したもので、つまり、表面側からは装飾模様 の部分正面図と地もしくは背景部分が見え、裏面側から は装飾模様の部分背面図と地もしくは背景部分が見える ようになっている。なお、図示はしないが、部分正面図 印刷部10と地もしくは背景部分印刷部9の上に透明樹 脂の保護膜を形成してもよい。

【0013】次に、図8は請求項4記載の発明に対応する第4実施例をバッグに使用した状態を示したものである。なお、バッグの正面側から見た斜視図と背面側から 40 見た斜視図は上記第3実施例の図5及び図6と同一なので省略する。すなわち、このバッグに使用した装飾模様付きシートは、透明なプラスチック製シート本体11の裏面に、まず、装飾模様の正面図(鯨の腹側の絵)から地の部分(鯨の肌の部分の絵)を除いた装飾模様の部分正面図(鯨の腹側の絵の中における目、口及び腹の模様などの絵)を印刷してから、その装飾模様の部分正面図

4

印刷部12を覆うように地もしくは背景部分(鯨の肌の部分の絵)を印刷し、さらに、その地もしくは背景部分印刷部13の上に装飾模様の背面図(鯨の背中側の絵)から地もしくは背景部分(鯨の肌の部分の絵)を除いた装飾模様の部分背面図(鯨の背中側の絵の中における目や口の絵)を印刷したもので、つまり、表面側からは装飾模様の部分背面図と地もしくは背景部分が見え、裏面側からは装飾模様の部分背面図と地もしくは背景部分が見えるようになっている。なお、図示はしないが、部分背面図印刷部14と地もしくは背景部分印刷部13の上に透明樹脂の保護膜を形成してもよい。

【0014】なお、上記の実施例では、装飾模様として スイカや鯨の絵を印刷しているが、装飾模様の題材は自 由であり、これらに限定するものではない。

#### [0015]

【発明の効果】本発明の装飾模様付きシートは、上記のように、表面側からは装飾模様の正面図を、又、裏面側からは装飾模様の背面図をそれぞれ見ることができるので、これを使用してバッグ等を形成すると、表側から見たデザインが異なるにもかかわらず、それら表裏のデザインは密接な関連を有するので、デザイン上のイメージを広げ、かつ、デザイン的な興趣を増大させる効果がある。

#### 【図面の簡単な説明】

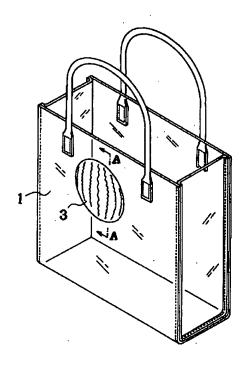
- 【図1】バッグを正面側から見た斜視図である。
- 【図2】バッグを背面側から見た斜視図である。
- 【図3】図1のA-A線における断面図である。
- 【図4】断面図である。
- 【図5】バッグを正面側から見た斜視図である。
- 【図6】バッグを背面側から見た斜視図である。
- 【図7】図5のB-B線における断面図である。
- 【図8】断面図である。

#### 【符号の説明】

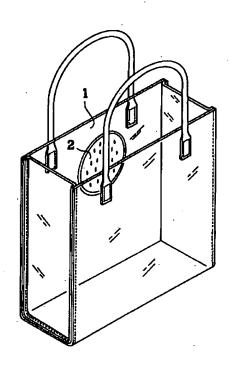
- 1 シート本体
- 2 背面図印刷部
- 3 正面図印刷部
- 4 シート本体
- 5 正面図印刷部
- 6 背面図印刷部
- 0 7 シート本体
  - 8 部分背面図印刷部
  - 9 地もしくは背景部分印刷部
  - 10 部分正面図印刷部
  - 11 シート本体
  - 12 部分正面図印刷部
  - 13 地もしくは背景部分印刷部
  - 14 部分背面図印刷部

【図1】

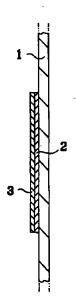


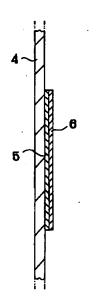






【図4】

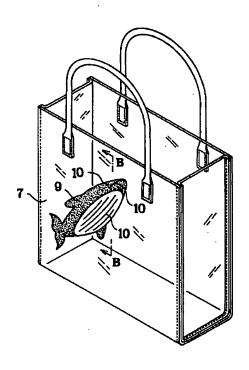


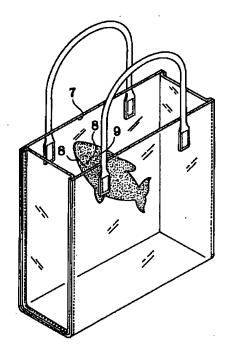


\$@^@B□□## **\*\U-X□= B@**□@□@©@

【図5】







【図7】

【図8】

